

科目名	判断推理Ⅱ	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群	
			全学科	□必修 ■選択
英文表記	Logical Inference Ⅱ	開講年次	■1年 ■2年 ■3年 ■4年	
			開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
ふりがな	くさか かずひと	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	日下 和人	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	公務員試験における判断推理の問題に取り組むための素地を作る講座です。判断推理Ⅱでは、空間配置を考慮して推理する問題と空間把握能力を試す問題とを扱います。			
到達目標	複雑にしないで、考えていく技術を身に付けることができる。			
授業概要	前半の時間で、見本問題を通して図表をかいたり、書き直したりするコツを伝授します。後半の時間は、自力で演習して、コツを内面化してもらいます。			
授業計画				
第1回	導入 リーグ戦 引き分けがない問題			
第2回	リーグ戦 引き分けを決め手とする問題			
第3回	リーグ戦 勝ち点を手掛かりにする問題			
第4回	トーナメント戦 勝ち上がり線で解決する問題			
第5回	トーナメント戦 背理法が功を奏さない問題 (場合分けが必要な問題)			
第6回	トーナメント戦 得点を手掛かりにする問題			
第7回	位置関係 部屋割り			
第8回	位置関係 円卓の座席配置			
第9回	位置関係 方位と距離			
第10回	一筆書き			
第11回	積み木 無傷の立方体			
第12回	立方体の切断 “面平行なら線平行”			
第13回	切断面の推定 面の拡張・補修			
第14回	展開図 対角頂点の追跡 “桂馬桂馬で元の点”			
第15回	展開図 見えている3面			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	文部科学省の大学設置基準第21条に基づき、4時間をお願いします。 予習2時間：講義のテーマに関する情報に積極的に接し、疑問点および現時点での考えをまとめておく。 復習2時間：講義を踏まえつつ、問題を復習する。			
履修条件 受講のルール	カリキュラムの規定の通り。			
テキスト	特に指定はしません。気に入った問題集を一冊買って腕試しをしてください。			
参考文献・資料	国家試験センター『「判断推理」の基礎』（絶版）を参考にして、スライド集を作成しています。 配布物は、市販の参考書15冊に目を通して、作成しています。			
成績評価の方法	以下の(1)(2)のうち、高得点の方を成績とする。 (1) 定期試験の成績 100% (2) 定期試験の成績 50% 講義への参加状況 50% [講義への参加状況：演習への取り組み プリントへの書き込み]			

	※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。
オフィスアワー	月曜日 13:00～17:10 金曜日 13:00～17:10 (他の時間も居ります。来室を歓迎します。出席回数については、お早めにお尋ねください。)
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	一日のメとして、ややこしいものをややこしくしない思考技術を取り入れてください。 “自分は賢いのではないか?”という実感は、若いときには必要です。